

奈良県防災士会拡大理事会 議事録

(特定非営利活動法人 奈良県防災士会定款第38条)

1. 日 時 平成28年11月23日 9:30～

場 所 三宅町あざさ苑

2. 総 数 理事18名 監事2名 参与2名 顧問3名

内出席者数 理事14名 監事2名 参与0名 顧問1名

出席者名 理事 植村信吉・井上清・末田政一・岩野祥子・山口正春
大北容子・柏田勝幸・高岡宏芳・田中太加雄・松尾修
南上敏明・村山央・北村厚司・杉村正春

監事 大久保喜治・堀田東作

顧問 伊藤東洋雄

書面又は電磁的方法による表決者

理事 奥田英人・勝川喜仙・佐古金二郎・古瀬博之

顧問 中田勇四郎・前川輝男

参与 木本喜信・木村尚史

事務局職員（理事を除く）

出席 板垣伴之・修田智道・北村しおり

欠席 板谷慶依子・濱村志保・船本良子

3. 審議事項

別添資料参照（当会定款第34条第3項による招集通知文）

4. 議事の経過の概要及び議決の結果

① 理事会の議長選出に関する事項

当会定款第35条により理事長が議長を務める。

〈承認〉

② 理事会の議決

植村理事長	<p>質疑は報告事項一括で行わせて頂きますので次の日本防災士会本部理事会の報告に入ります。この件は私から報告します。</p> <p>本部会員、支部会員の状況についてという事をですが、前回の本部理事会で決定ではありませんが今後議題にしたいという事で一つ提案がありました。それは日本全国の都道府県支部で本部会員より奈良県で言うと賛助会員ですね、本部に入っていない会員の方が多岐支部がかなり増えているようです。あくまでも日本防災士会本部の支部という事ですので、特にNPOになっていない所については極端に言いますと本部の会員と違う人が支部長とか役員になって勝手に活動して名前だけがどこそこ支部という状態が起こってはダメなので指導に入りたいと。最初の話では全体会員の半数以上が本部会員でない支部については、場合によっては日本防災士会どこそこ支部という名前を外していただくことも考えたいという提案がありました。これにつきましては、いきなり何やという話で色々議論になりました。これにつきましては、いきなり何やという話で色々議論になりました。結論から言いますと本部の組織部会で協議をするとなっています。</p> <p>奈良県を見ますとNPO法人にしていますので本部会員しか正会員にならない形をととのっているのですが、正会員と賛助会員比較を見ますと3分の1より少ない、本部会員も100人位おられたのが昨年の申請では70人位になっています。外部には370人とか言っていますがこれではまずいので何とかしなくてはいけないと思っています。本部の状況を見極めながら会費の滞納者の整理もしたら若干比率も減るとは思いますが本部にそのような動きがあるという事を知っておいていただきたいです。</p> <p>次に本部理事の改選の件です。来年は本部理事の改選になります。</p> <p>現状は関西連絡協からは奈良が私植村と和歌山県支部の早稲田支部長、兵庫県支部の大石支部長、大阪支部の田淵支部長の四人が本部の理事になっています。前回の改選時に関西連絡協からは四人に絞って頂きたいとい</p>
-------	--

	<p>う事があり関西連絡協の支部長と話をしして各支部の了解を得ました。今回につきまして、どの様にするか各支部長に連絡を入れた結果問題がないのであればもう一期2年現在のままで行って頂いたらどうですかとの回答を頂いています。ただ私は奈良県ですので皆さんの推薦がないといけませんので本日の理事会で承認を頂けたらと思います。</p> <p>最後に熊本県支部長から色々とお世話になり有難うございましたと皆さんによろしくお伝えくださいとお礼の言葉がありました。奈良からでなく全国から来ていただいたので非常に力強く思っています。くれぐれも皆さんにお礼を言っておいてほしいとの話がありましたので報告しておきます。</p> <p>本部理事会の報告は以上です。質疑は一括しますので次の3. 会費未納者への対応について末田事務統括からお願いします。</p>
末田事務統括	<p>会費未納者につきまして、この後の事務局会議時に督促状を袋詰めしまして11月中に発送の予定です。1年だけの未納者にも送付しますが、2年以上の未納者の方につきましては、データに基づきまして来年の4月に会員名簿から一旦削除させて頂きたいと思ひます。結構の数がありますので結構影響が出てくるかと思ひますが現在何も反響のない所が多いので一旦2年以上の会費未納者については名簿から削除させて頂きたいと思ひますのでご理解頂きたいと思ひます。以上です。</p>
植村理事長	<p>続いて4番のNHKなら放送からの提案について末田事務統括からお願いします。</p>
末田事務統括	<p>NHKなら放送局のアナウンサーの方から提案がありまして、来年度に防災の特集を企画したいという事でまだ詳細とか本当にスタートするかは未定なのですが、決まっていますのは12月奈良ナビで理事長がインタビューで出て頂くということで防災の企画という事で始まります。また特集</p>

<p>植村理事長 大久保監事</p>	<p>が始まるようでしたら内容とか地区によりまして理事の方々には応援を頂きたいという事になるかと思しますのでその際には理事会で連絡させていただきますのでご協力とご理解の方をお願いします。</p> <p>では報告事項についてご意見質問がありましたらお願いします。</p> <p>2番で本部会員に入っていない方がという話がありましたが、私の地区でも本部は何をしてくれるのか？何もしてくれないじゃないかと、例えば全国を巡回して5・6か所に分けて例えば近畿とか東北とかに分けて1ヶ月とか2か月に一回セミナーをやるとかであれば解るとそうすれば本部会費も払うと、だけど5,000円も払っているのにどうして何もないのかと馬鹿らしくてやっつけられないとの話がすごく多いのです。理事長にお願いしたいのですが、本部の理事会で本部の会費を下げても会員を増やすという方法もあるのではないかと尋ねて頂きたい。例えば本部会費を3,000円、支部会費を2,000円とか年金生活者でも払えるようにしてほしい。いくらボランティアでもお金は稼ぐことが出来ないし、むしり取られている雰囲気は凄く強いらしいです。何もしてくれないのに5,000円はどうしてなのか、出来れば3,000円か3,000円までに収まるようにして頂ければ全国でももう一度会員募集をかけて頂いて今の数より増えたらそれに越したことはないかと思しますので、たぶん全国の支部でもそのような悩みをお持ちかと思しますのでよろしくをお願いします。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>はい、わかりました。次回理事会が年明けにありますのでその辺の話をしてみたいと思います。今の意見で感じたことですが、奈良もそうですが防災士会の年齢構成を考えてみたら結構60歳以上の方が多いですね、全国的にどうなのかわかりませんが、例えば年金生活者65歳以上の高齢者割引的なことも含めて考えてもらってもいいのかなとおもいました。一応提案させていただきます。</p>

村山理事	<p>大阪の方は本部に加入している人は支部会費が 1,000 円とかいう話を聞いたことがあるのですが、例えば正会員を 6,000 円にして集めて本部の方に 5,000 円を送る、正会員の方は実質的には支部には 1,000 円を払っているというような仕組みが出来れば増えるのではないかと思います。</p>
植村理事長	<p>支部会費は都道府県によってバラバラだと思いますので、これが一緒でしたら一括という方法もありかと思うのですがそのような状況がありますので出来ないのかなとおもいます。</p>
大北理事	<p>私も本部会費 5,000 円は高いと思います。というのは、先ほども意見ありましたように魅力がないというか、講演会も全国でやっておられますが親切的な講演のやり方ではないと感じますし、5,000 円を何に使っておられるのか、収入と支出はきちんと出しておられるにしても何か高いのではないかという気持ちがとってもします。</p>
植村理事長	<p>私の個人的な意見としてはそのように思います。本部理事をしていてそのようなことを言うてはいけませんが。まだこの 2・3 年ですね全国特に関西でも研修すると案内が届くようになったのは。最初のころは全部東京でしたので、私たちが行くことが出来ないと関東エリア以外から言い続けてきました。最近やっと研修が全国に散らばってやるようになってきたところかと思えます。</p>
北村理事	<p>防災士会と別の NPO 法人会員の仕組みの方なのですが資格を取って入会をして全国の会員に入ります。会費は本部の方に送りますが活動の方は居住地の支部の所属に自動的にになります。なぜ防災士会はそうにならないのか疑問なのです。自分たちが住んでいる支部に自動的に含まればこのような問題が起きないではないかおもうのです。</p>
南上理事	<p>この話は最初の頃から言われていて考えてきてもらっていると思うのですが、最初 5,000 円を本部に支払ってそのうち幾らかが支部にかえってき</p>

植村理事長	<p>ていましたね。</p> <p>今もかえって来ています。1,000円が本部会員に入っておられる人数分だけ。</p>
末田事務統括	<p>本部も支部も入っておられる人の分だけです。</p>
伊藤顧問	<p>本部会員が二分の一に満たない支部は日本防災士会何々支部というのは言わさないようなお話だとで、そのような話が出たが今回は決まらないで次の理事会で決めるのですか。</p>
植村理事長	<p>次の理事会ではなく、組織部会で案を作ってから理事会ではかることになります。</p>
伊藤顧問	<p>そこでそのようになるかやめるかですね。極端な話何とか支部と言わさないとなれば辞めて奈良県独自のそのような活動を要するに基本は自分たちは自分たちで守りましょうという事ですよ、この日本防災士会が出来た時もそういう趣旨だったと思います。なにか縛りを入れている感じがするのです。会員も本部にならなければ支部を名乗らせないというわけですよ。皆さんが燃えて一緒にやろうとしているのに会費を払わなければ活動を、活動することは良いことだと思うのですがですから支部と名乗らせないのなら辞めたって活動をやったらどうかという話が出てくると思うのでそれも皆さんの意見を聞いたらどうでしょう。</p>
植村理事長	<p>今伊藤顧問から提案がありましたが私は意見を聞くという性質のものではないと思っています。なぜかと言いますとまだ本部の方から正式にこのような話でいきますと提案されてはいませんのでそのような議論が本部理事会であったという報告だけですからその段階で奈良県がどうするとかではありませんので別の名前で独立するとか方法はありますがそれは具体的に出てからの話になると思います。ただそのような話はあちこちの支部からは出ていました。私から言ったのですが、組織問題でそこをきちんとし</p>

	<p>たいとの理屈はわからないではないがそれにかまっている時間がない日程が詰まっている。たぶん奈良だけとは違うでしょう全国みなそうではないのか。本部事務局は掴んでいないのですかと聞いたのです、すると本部も問い合わせが山と来ているので11月以降は全部断っている状況だという言葉はしていました。ただ会費の方も色々と考えなくてはいけないことも有ります。勘違いをしておられる方が結構おられます、例えば本部に加入すれば支部にも入っていると思っている方が割とおられるのです。そのようなこともあるし、今日はここで結論を出すとかの話ではなくて本部からは、そのような指導をしなくてはならないのではないかとの提案があったので、あちこちの支部からそのように言うのであれば本部の方に入会された時に支部にも加入するように連絡はして頂いているのか、本部の会員名簿を開示して頂いたらどうなのか最近になってやっと開示するようになっただけではないのか等のやり取りがあったので組織委員会でどのような話になるのか様子を見たいと思いますので、今頂きました意見は来年度の総会に私から言いますが、会員さんにも意見を求める場所が来ると思いますのでその時に意見として出して頂いたら良いと思います。</p>
伊藤顧問	<p>もし、日本防災士会でなくて独立した組織であれば何か活動に阻害が起こるのですか。</p>
植村理事長	<p>他の支部のことはわかりませんが、奈良県支部としては日本防災士会奈良県支部、今はNPO法人奈良県防災士会として奈良県行政とか市町村行政と組んでの付き合いも長いので業務委託も頂いていますので、その名前を変えてしますとなればまた、一から説明をしてとなるのでしんどいかも知れません。ただ一般の活動されている方については防災士会としての認識が多いので。</p>
大久保監事	<p>県の委託業務についても行政から見たらその組織のトップはどのような</p>

<p>植村理事長</p>	<p>団体なのかという流れで委託の柱が出来ている感じがするので本部を抜けてしまうと県の委託業務も変わってくるでしょう。このままでは済まないと思います。</p> <p>時間の都合もありますので、本部関係の話につきましては意見を頂きますので頂きました意見は本部の次の理事会で私から話をさせていただきますが皆さんの方からも来年5月か6月に総会がありますのでその時には、奈良県ではこのような議論をしたがこのように出来ないのかという意見を出して頂いたら良いと思います。</p> <p>それ以外のことで本部関係ですが本部の理事に私植村が出るという件ですが理事会の皆様承認を求めたいと思うのですがよろしいでしょうか。</p>
<p>全員</p> <p>植村理事長</p>	<p>《 承 認 》</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>あと、会費未納の関係ですが3番の会費未納者に対して督促状を出す件ですがこの理事会終了後の事務局会議で発送準備をします。今までは任意団体ということで名簿から外すとか置いておくとか色々と言っていましたがNPO法人となりましたので定款に基づきまして処理をします。</p> <p>「定款、(会員の資格喪失)第9条会員が次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。第3号継続して2年以上会費を滞納したとき。」となっていますので名簿から削除する作業を行いたいので、理事の皆さんには今まで送ってきたものが来ないと言う話が耳に届くかと思われませんがそのような話が届きましたら説明をお願いします。この件につきましても承認頂けますか。</p>
<p>全員</p> <p>植村理事長</p>	<p>《 承 認 》</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>あとの報告事項につきまして特に意見がなければ次の協議事項にいきた</p>

<p>全員</p>	<p>いと思いますがよろしいですか。</p> <p>《 承 認 》</p>
<p>柏田理事</p>	<p>質問というか、確認ですが以前に本部から言ってきて地区防災計画を立てという事でモデルケースとして河合町の地区と後一か所の二か所でやろうかとなっていた話はどのようになっているのですか。進んでいるのですか。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>途中で止まったままになっています。</p>
<p>柏田理事</p>	<p>本部から来て指導するとなっていたと思うのですが、それは来られたのですか。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>指導というのは、本年度の総会後の研修で「地区防災計画と防災士の役割」として静岡県から来ていただいて「日本防災士会が推進する地区防災計画とは」「富士駅南地区防災計画」について講演頂いたのがそれになります。</p>
<p>柏田理事</p>	<p>今は作りかけで止まっているということですね。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>奈良県としては二か所ここで考えてもらえませんかとモデルケースをお願いしたのですがそのままです。現実的には県内での講師依頼が多くてそちらに入っていく余裕がないというのが実情です。</p>
<p>柏田理事</p>	<p>これは何処の行政もしなくてはならないのが止まっているわけですよ。だからどこかがモデルでやってそれを防災士会等が進めて行ったら良いと思うのですが。</p>
<p>大久保監事</p>	<p>奈良では町づくり協議会が地域コミュニティーをどのようにしていこうかというのが動き始めています。中身がどのようになるのかはまだわかりませんが、そのような類が全てそこに集まって来るように思います。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>以前にモデル地区二か所と話をしていたのですが、現実には担当していただくところの理事がとにかく忙しくて行けていませんでこれについても</p>

全員	<p>今後の課題として考えていかななくてはいけないと思います。</p>
植村理事長	<p>続いて協議事項に移らせて頂きますがよろしいですか。</p> <p>《 承 認 》</p> <p>協議事項の1番目講師謝金及び交通費の支払いについて（再提案）と2番目の講師派遣について皆さんに現状報告と協議をお願いします。</p> <p>まとめて提案します。現状がこのようになっていて、見直しをしなくてはいけないのではという状況になっていますので、前回の理事会の確認事項はメイン講師が7,000円、打合せがあった時はプラス2,000円但し打ち合わせは何回行っても2,000円だけ、講師補助が2,000円見学・見習いはなしという形で動こうとなっていました。ただし講師謝金が10,000円だけとかの場合もあるし、菓子折りだけの場合もあるのではないかと菓子折りだけの場合は元々ボランティアでやっているものだから菓子折りだけでお願いしますと10,000円だけの時はたとえ10人で行っていても10,000円を分けてくださいと言う話で進もうとしたと思っています。</p> <p>現状ですが今回お手伝いを募集という事で会員の皆さんに来てくださいと言ったところたくさんの方に来ていただきました。例えば10人の方が来たくださった時に誰が本職で誰がお手伝いかという分け方が難しいと明らかに見学させてくださいと言う方ならわかりますが、一緒にやりますと申し込んでくださった方が例えばHUGをしたときにサポートに入っていただけ指導をして頂いているのでこの人は補助やこの人は見学やと分けられないというのがあって、それを何とかしないといけないというのがあるのでどうしたものかと認識を合わせたいので意見を頂きたいのが一つと会計処理の関係です。皆さんの口座を聞いてそこに振り込みますというやり方で行こうとなっていたのですが、理事さんとかアドバイザーになっている方までならその話もできますが、一般募集してきてくださった方に口座</p>

<p>柏田理事</p> <p>植村理事長</p>	<p>番号をあとで教えてとする手間が大変である。それなら初めから金額は別として何人来るのかわかっているのなら現金をその場で渡して受け取りの名簿を作っておいて領収印を貰うというやり方もあるのでそれの方が後の処理が楽かと思っっているのです。例えば先日ありました県の婦人会館の事業で帰宅困難者の体験訓練で新大宮から奈良まで歩いた時もけっこうな数の方が来てくださったのですがその人たち全部に口座番号を教えてというよりはその時に交通費として一回幾らとして渡して領収印を頂くとした方がずっと楽かと思っだったのでその辺を皆さんに考えて頂きたいと思っいます。</p> <p>次に講師派遣についてですが①窓口の整理から④まで書いていますがこれだけ彼方此方から連絡が来ると実際には私と末田さんがこれは誰が担当と連絡も含めてするかたちになっているので詰まっていますし、よく抜け落ちます。出来れば日程表に書いています責任者の方が責任をもって募集した人も含め参加する人に何時にどこに集合です。段取りはこうですという連絡をしていただくという分担が出来ないかと思っっています。その分担を決めるのは基本的に早くにわかっっている分は理事会で決めたら良いと思っいます。ただ次々と入ってきますので理事会にかけては間に合わない時にはこちらから誰々さんお願いできませんかとお願っいすることになると思っいます。それから、今回募集してきて頂いて思っったのはこの人にはこんな技があるというのがわかってきましたので、前にもやっったことがあるのですが会員さんの得意技を上手く調査把握できないかなというのがあります。一応このようなことがあり講師派遣の件は再提案させて頂きました。</p> <p>皆さんで行って頂いて感っじたこと等ありましたら出っして頂けたらと思っいます。</p> <p>これは、検討段階ですか。</p> <p>検討段階というより、以前に決めて頂きましたが実施してみたら上手く</p>
--------------------------	--

<p>柏田理事</p>	<p>いかない所も出てきましたので再度考え直しませんかという事です。</p> <p>例えば私は河合第二中学校に行ったのですが二・三人でしたので、それはそんなにややこしい事ではないので出来るところからされたらどうですか。責任者も決まっているし参加者も決まっていたし。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>今、柏田さんから意見を頂きましたが、他に意見はありませんか。</p>
<p>大北理事</p>	<p>これをまとめあげるのがとても難かしことだと思います。その時々によって謝礼金も違うし、それと謝礼金は確定申告をするのですよね。1割。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>その時のものによります。講師謝金で例えば行政が行うときには源泉されて振り込まれる場合があります。その場合にはいらないですよね。ところが防災士会に直接入ってきてそのまま講師に入った場合には申告をしないではいけません。その辺が難しい所でNPO 法人になったので。</p>
<p>大北理事</p>	<p>その入ってきた謝礼金を何人かで分ける時それぞれ先に引いてから渡すのであれば問題はないでしょうが。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>講師謝金として渡すのではなく、交通費として渡すとしていけば問題が発生しない。ただメイン講師の方は別です。補助で来ていただく方は講師謝金として渡せば発生しますが交通費とすれば発生しないのでそのような形で出来ないかなと思っています。ただその様にすると責任者の方が会計とのやり取りがあって、例えば10人の方の参加があれば10人分の1000円札を準備して一人一人に手渡すという手間がかかります。</p>
<p>大北理事</p>	<p>自己申告というのはどうですか。何時いつ行ったと請求すると。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>自己申告は良いのですが、来ておられたかどうかの確認作業が難しいです。その日に確認して手渡しするのが一番スムーズかなと思いますので。</p>
<p>杉村理事</p>	<p>その場合には責任者の方が補助の方に支払う分を立て替えるわけですか。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>そうですね。事前に準備することが出来ない時には立て替えて支払うこ</p>

<p>末田事務統括</p>	<p>とが発生します。その立て替えたお金を出すという行為が別段発生はしません。</p> <p>現金払いにするとその時の謝金で足りないことが起こりえます。例えば10人の補助者の方に1,000円ずつ合計10,000円をその場で支払った時に先に謝礼金が30,000円とか分かっていれば良いのですが、終了後にお礼として5,000円しかなかった時には足が出てしまうという事があります。責任者の方が把握できてない場合があると思うので、当日にならないとわからない場合とかあると思いますので、現金を先に準備しておくのは手間もあると思うのですが、たとえ手数料を支払っても後で振り込むという事も検討した方が良いのではないかと思います。</p>
<p>松尾理事</p>	<p>責任者がやらなくてはいけないというのは良くわかるのですが、その前にどのような業務をどのような形で防災士会が受けているのかその種類がわからない。あと県のアドバイザー事業というのは県から言って来るから言ってきたならこの人とこの人で行こうかと時間調整をしながらやって自分が責任者として出来るのです。それ以外の所の受けている業務、それはどのような物があるかという事を整理したうえで、その中の例えば斑鳩町から受けている分については誰が責任を持ってこのような段取りでやりましょうという物が見えてないから私たちは分かりにくい。だからそれが整理されていれば例えば王寺町からこのような話がありましたので誰々さんが責任者としてやってくださいとの話になればその責任者の方がその日程に合わせて調整が出来るのですがその辺がよくわからないのです。</p>
<p>植村理事長</p>	<p>相手方から依頼のあるのは、行政も様々な団体もいっぱいありますが一つは電話での依頼、もう一つはメールによる依頼の概ねこの2つです。その依頼が来た段階で今でしたら窓口が事務統括か私対応して誰々が行ってくださいとなっているので、今回言っているのは最初の打ち合わせの段階</p>

大北理事	<p>から全部一から十まで責任者の方を決めたらその方をお願いしますという形です。ですから斑鳩町の例で言えば斑鳩町から私の方に問合せがありました、そうしたら斑鳩町の方に「その件は松尾に言いますので松尾が行きましたら松尾と打ち合わせをして全部進めてください。」という話になります。そのような形で全部整理する事にしなくてはいけないと考えています。</p> <p>あと、お金の問題ですがお金が足りない場合もあり得るでしょう。謝礼金が幾らかという話については責任者の方が最初に責任を持って詰めて頂きたいのです。場合によっては講師謝金がかちんと出る場合も出ない場合もありますから。そうでないとこの話は前にいかないのです。</p> <p>日程を書く時に場所を書いて、主催者の団体名を書いていただいた後に何人くらい参加予定があるのかとこちらの参加必要人数を書いて頂いたらわかりやすいと思うのですが。</p>
末田事務統括	<p>それは打ち合わせが終了しないとわかりませんので。わかっている分については備考欄に書くようにはしています。何人必要とか、応援が必要とかいう形で現状はやっています。</p>
植村理事長	<p>時間の都合上、この辺で整理をさせていただきますのでお願いします。</p> <p>まず現状はこの前の理事会で確認して頂いておりますのでとりあえずは新年度までは現状のままで行きます。</p> <p>来年度は今議論している件がありますので、事務局で特に会計処理の関係を私と事務統括と会計統括とで相談してこのような形でどうですかと次回の理事会で提案するようにしたいと思います。</p> <p>責任者になって頂く方には最初から最後までという形でお願いすることになりますがその時にはご協力ください。</p> <p>この件についてこれでよろしいですか。</p>
全員	<p>《 可 決 》</p>

植村理事長	<p>ありがとうございます。では次の3. 事務局の役割分担の再確認に入ります。</p> <p>この件について、事務局の役割分担を皆さんに送ります。表にしてメールで送りますので皆さんも問い合わせはそれを見て基本的にメールでお願いします。</p> <p>備品の関係で言いますと倉庫として一軒家を借りていますので、使用した時には全部そこに戻していただく作業については個々をお願いします。ただ日時がないときには、ここから次に回すという時には必ず物品の責任者の板垣さんに連絡をしてください。報告なしにあっちへ行ったりこっちへ行ったりは無しにしてください。HUG を使われた時は必ずカードは1から番号順に戻しておいてください。</p> <p>3. の事務局役割分担についてよろしいですか。</p>
全員	<p>《 可 決 》</p>
植村理事長 末田事務統括	<p>4. 当面の日程についてに行きます。事務統括から説明をお願いします。</p> <p>それでは順番にさせていただきますが、事務局多忙のため日程、活動報告も含め整理が出来ていない所や抜け落ちている所もあるかと思いますがそのような所がありましたら教えてください。</p> <p>25日の桜井は理事長一人で大丈夫ですか。</p>
植村理事長	<p>大丈夫です。</p>
末田事務統括	<p>次に27日の石見は自己完結でよろしいですか。</p>
植村理事長	<p>自己完結でお願いしました。</p>
末田事務統括	<p>次に同じく27日の六条校区は田中理事六条校区だけで大丈夫ですか。</p>
田中理事	<p>六条校区だけで大丈夫です。</p>
末田事務統括	<p>葛城市の防災訓練は理事長と杉村理事</p>
植村理事長	<p>これについて、確認ですが杉村理事防災士会として実施するのは。</p>

杉村理事	防災士会として行うのは、倒壊家屋からの救出・救護・搬送までです。
末田事務統括	三角巾・ロープワークはなしですか。
杉村理事	ロープワークはなしです。三角巾は救護で実施します。
植村理事長	救出・救護・搬送というのは訓練に参加している中で人が出て運ぶ というのか、防災士会が実施するのかどちらになりますか。
杉村理事	葛城市防災士会がメインとなって、倒壊家屋から取り残された方を救出 これは人形を使います。救出した人を簡易担架で搬送、三角巾で応急手当 てをするという所までやります。
植村理事長	奈良県防災士会としてはどうしますか。
杉村理事	私が県防災士会として一緒に入って実施します。理事長には全般を見て 指導していただきます。
植村理事長	これにほかに行ける方がありましたらお願いします。これは県の支援事 業になりますの で奈良県防災士会として2人というわけにはいきませんのでお願いしま す。
村山理事	△でお願いします。出来れば参加します
杉村理事	県防災士会として人数が必要なのであれば葛城市防災士会にも県防災士 会の会員もおられますのでその方を含めればどうですか。
植村理事長	県の支援事業なので報告をするときにある程度の人数が必要ですので活 動報告に葛城市の会員さんもあげてください。
末田事務統括	王寺町は松尾さん、高木さんで、アドバイザー事業ですか。
松尾理事	そうです。アドバイザー事業です。
末田事務統括	理事長、御所もアドバイザー事業ですね。
植村理事長	私もアドバイザー事業です。
末田事務統括	あやめ池は、アドバイザー事業ですので私が行きます。

植村理事長	<p>12月1日の婦人会館は。</p> <p>連続講座の分で前半が南海トラフ地震で後半が活断層で村山さんと板垣さんに準備していただいています。</p> <p>同じく1日、全国自主防災組織リーダー研修は木本さん、柏田さんの2人が参加です。</p>
植村理事長	<p>木本参与は仕事の都合で行けなくなると連絡がありましたので、直接主催者の日本防火防災協会に連絡してくださいと伝えました。</p>
末田事務統括	<p>分かりました。柏田さんは参加でよろしいですか。</p>
柏田理事	<p>参加します。</p>
末田事務統括	<p>向こうの現状とかありましたら報告をお願いします。</p> <p>平群町は植村理事長と平群町とになっていますが。</p>
植村理事長	<p>これは平群町防災士ネットワークで受けます。私は手伝いです。</p>
末田事務統括	<p>この場所と主催者がわかりますか。</p>
堀田監事	<p>平群町中央公民館大ホールでおこないます。主催者は平群町自主防災組織連絡協議会です。</p>
末田事務統括	<p>3日の河合町防災訓練は県の委託事業ですが。</p>
植村理事長	<p>これは、前の宿泊体験訓練に変更になったと思いますので高岡さんに確認をとります。</p>
末田事務統括	<p>4日もたくさんあります。まず奈良市自主防災組織合同訓練で都祁中学校です。私は本部に入っていますので、岩野さんにメインでやって頂きます。これには応援で4・5人おられます。</p> <p>次に婦人会館これは杉村さんでHUGですね。</p>
杉村理事	<p>応援の方が1名が都合で欠席になるかも知れないと連絡がありましたので、出来れば応援をお願いします。</p>
修田さん	<p>私行きます。</p>

杉村理事	ありがとうございます。それから、この分は婦人会館の事業ですので活動報告は一括でして頂けるのですね。
末田事務統括	これは別だてですので、これはこれで報告をお願いします。 同じく4日の家具転倒防止はアドバイザー事業ですか。柏田さん。
柏田理事	はい、アドバイザー事業です。
末田事務統括	これは柏田さんが責任者ですか。
柏田理事	高岡さんが責任者ですが、当日来られないので板垣さんが来てくださいます。
末田事務統括	高岡さんが責任者だけど来られないということですか。来られない方が責任者だと報告等もややこしいので、柏田さんが責任者になってもらえませんか。お願いします。
柏田理事	はい、わかりました。
末田事務統括	アドバイザー事業ですので県への報告もお願いします。 主催者は何処で場所は何処になりますか。
柏田理事	まだ久美ヶ丘自主防災組織が出来ていませので、準備会になります。 場所は久美ヶ丘ふれあい会館です。
末田事務統括	同じく4日、里が丘は北村さん大丈夫ですか。
北村理事	大丈夫です。
末田事務統括	9日は岩野さんの講演です。 次の9日は何ですか。
植村理事長	高取町丹生谷地区の自主防立ち上げの打ち合わせです。私が行きます。 場所は丹生谷のお寺です。主催者は丹生谷自治会です。これはアドバイザー事業です。
末田事務統括	10日の平城西公民館これはアドバイザー事業で私が行きます。熊本の動画をという事です。

板垣さん	<p>続いて、11日の婦人会館の別立てのHUGです。これは板垣さんが責任者ということで大丈夫ですね。応援もたくさんおられますし。</p> <p>11人位おられますがどうしましょう。事前に連絡もする必要なのですね。</p>
末田事務統括	<p>応援の方には読み手に廻ってもらうとか、見学してもらうとか、アドバイザーに廻ってもらうとかして頂いたら良いです。連絡は何処に何時に来てくださいと、持ち物とかの案内をお願いします。</p>
修田さん	<p>15日は一連の婦人会館の事業です。これもHUGです。これは植村さんも参加で修田さんが責任者でやって頂きます。</p> <p>記載されています、プラス会員というのは、どなたが来られるかは後からでも教えて頂けるのですね。</p>
末田事務統括	<p>そうですね。この分は修田さん連絡をして頂けますか。</p>
修田さん	<p>名簿さえ頂けたらします。</p>
末田事務統括	<p>20日の法隆寺はたくさんの会員の皆さんが来られる分です。この件は植村さん責任者をお願いします。</p>
植村理事長	<p>これは元々斑鳩町からの委託事業ですが、県の方が明日香村がダメになりましたので、こちらを県委託事業として事業替えになりました。</p>
末田事務統括	<p>22日の香芝中学校PTAの分は村山さんです。</p>
村山理事	<p>東さんが応援に入ってくれますのでいけると思います。</p>
末田事務統括	<p>次に1月5日の婦人会館の連続講座の分です。地域復興という事で岩野さんです。</p>
末田事務統括	<p>11日NOSAIなら、これは私の友人からなのですが、未定なので一応11日になるだろうという事で入れています。私に対応します。</p>
植村理事長	<p>14日大阪府千早赤阪村HUGです。これは植村さんですね。場所は。場所は千早赤阪村千早小吹台小学校になります。HUG出来る方があれば</p>

	<p>お願いをしたいと思います。これは4・5年前に大阪が人手不で奈良県から手助けしてもらえませんかと言われて行きかけた所です。小吹台小学校区の方たちがボランティアで一生懸命されている所です。私の方が調整つきませんのでどなたかに責任者ごとお願いしたいのですが。</p>
末田事務統括	<p>お手が上がりませんので、この件は置いておいて次に行きます。</p> <p>19日これも婦人会館の一連の分です。災害時の通信手段という事で私に対応します。その後日用品の活用について復習していただく分で松尾さん、柏田さん、村山さん修田さんでお願いします。</p> <p>21日広陵町役場の分はクローズです。</p> <p>22日の定例研修会はもう少し詰めてから連絡させていただきます。</p>
植村理事長	<p>これは前回にバスを借り上げて県外に行くのも有りかと言っていましたがこの前に婦人会館事業の帰宅困難者訓練で新大宮から奈良まで歩いたのが意外と良かったので場所を決めて歩くというのに変更するかもわかりませんので了解をしておいて下さい。</p>
末田事務統括	<p>26日県消費・安全課です。植村さんこれは。</p>
植村理事長	<p>動物取扱責任者講習で一連の分の最後です。</p>
末田事務統括	<p>2月2日は婦人会館の一連の事業です。責任者が伊藤さんで修田さんとで。これは大丈夫ですか。</p>
伊藤顧問	<p>神戸から来ていただきますので大丈夫です。</p>
杉村理事	<p>これに見学行かせていただいてもよろしいでしょうか。</p>
伊藤顧問	<p>大丈夫です。</p>
末田事務統括	<p>16日も一連の婦人会館の分です。</p>
植村理事長	<p>県社協と一緒にやります。社協が車椅子を持ってきてくれます。</p>
末田事務統括	<p>修田さん、柏田さん、松尾さん、になっていますが大丈夫ですか。</p>
植村理事長	<p>これは。私を責任者にしておいてください。</p>

末田事務統括	19日、桜井の委託事業です。
植村理事長	昨日打ち合わせに行って来ました。概ね決まりました。三輪小学校で240人位を集めて初めての防災訓練をします。最初から最後までやりますので応援を10人位お願いしたい。ブースが三角巾と簡易担架と新聞スリッパとの3つですが参加者を4グループに分けますので1グループ60人程度になりますのでお手伝いをお願いします。
末田事務統括	これに行ける方挙手をお願いします。
村山理事	同じ19日の広陵町にもお手伝いをお願いしたいです。時間は9時から12時までで、紙芝居のブースと家具転倒防止器具の説明です。ほかにもブースが一杯あって小学生が家族連れで各ブースを廻ってスタンプを押して貰ってスタンプに応じて景品を頂くことになります。以前に真美ヶ丘小学校でやったのと同じようになります。今回は広陵町西小学校区になります。
植村理事長	とりあえず19日行ける人方に手を挙げて頂いて振り分けしましょう。
末田事務統括	<p>応援依頼を出しても良いのでは。広報誌に載せるのも良いかも。</p> <p>とりあえず19日行ける方お願いします。</p> <p>柏田さん、田中さん、南上さん、杉村さん、松尾さん、山口さん、私も大丈夫です。振り分けは事務局にお任せください、次回理事会で連絡します。桜井は植村さんが責任者で広陵は村山さんでよろしいですね。</p>
井上副理事長	<p>次に25日、奈良市平城東公民館からの依頼です。25日が第一希望日で第三希望日まであります。内容は地震対策という事で講演と実技を1時間半位でお願いしたいという事です。最初から通して行って頂ける責任者の方をお願いしたいのですが。井上さん奈良市ですのでお願いできませんか。</p> <p>日程が取れるかどうか今分かりませんので。相手方の責任者を教えてく</p>

	<p>ださい。一度調整をしてみます。</p>
末田事務統括	<p>とりあえず、井上さん責任者という事でお願いします。</p>
	<p>26日、富雄南自主防災防犯協会でHUGです。たぶんアドバイザーになると思います。私に直接来た分ですので私に対応します。</p>
	<p>2月の後半で社協の分ですがどのようになっていますか。</p>
植村理事長	<p>社協が実施する連続講座の中で一日を防災減災への取り組みの重要性について、午前に講演して、午後にHUGという一日のコースを考えておられます。21日、22日、23日、27日、28日のどこかで引き受けることになります。</p>
末田事務統括	<p>この日程の中のいずれかで、DIGかHUGあとは講演を出来れば南の方で責任者をやって頂ける方お願いします。</p>
植村理事長	<p>私が23日で受けるようにします。午前中は講座ですが午後が実技になりますのでお手伝いをお願いします。</p>
村山理事	<p>23日でしたら行けます。</p>
末田事務統括	<p>もう一件天理のボランティアセンターから防災研修をやって頂きたいと依頼が入っています。日程は未定ですので、日程から、お金からすべてを始めから調整をして頂ける責任者になっていただける方お願いします。これは堀田さんの所から。</p>
堀田監事	<p>手話通訳仲間から私の名前を聞かれて、私に相談が受けて防災士会を紹介しました。何を求められているのかまだ分かってないので、まずそれを決めなくてはならないし、決まってから依頼してくださいと伝えました。</p>
末田事務統括	<p>メールで依頼がありました。内容は防災研修で、主催はボランティアセンターですという情報だけです。日程とかは何をやるとかは決まっていないので、此方からは担当者を選任して返事させて頂き返事しています。</p>

南上理事	私が行きます。
末田事務統括	では南上さんお願いします。 2月の明日香村は中止になっています。 3月2日婦人会館の一連の事業です。
植村理事長	高岡さん12月3日の河合町の防災訓練はどの様になっていきますか。
高岡理事	はっきり把握していませんが独自でされるかと思えます。
末田事務統括	それでは、12月3日の河合町は日程から削除してください。 3月16日婦人会館の一連の事業の閉会式になります。植村さんと安安とでという事です。 あと、県保健体育課はどのようになっていますか。
植村さん	保健体育課から依頼があり、実践的防災教育総合支援事業を今年度10校ですということ、防災士会にその事業の審査会の審査委員に私になってほしいとの依頼がありましたので受けました。元々は担当している先生が十津川高校で勤務されていて以前に十津川高校に防災訓練に行きました時のことを覚えておられまして、委員に就任していただきたいと。12校を10校に絞る選考委員会に私が行って来て決めてきました。あとほとんどがハード事業です。緊急地震速報と学校の放送を連動するシステムを希望するのがほとんどでした。2校だけ校内で引き渡し訓練と防災研修というのがありました。これはまだ決まっていません。決まり次第私どもに依頼があったらそれに対応します。
末田事務統括	以上で当面の日程についての説明をさせていただきました。
植村理事長	当面の日程で抜けていたりしたものはありませんか。
山口教育部長	活動報告の件でパソコンが故障しまして、8月までは全部入力は出来ています。9月は1日の婦人会館の分と3日の川上村と菟田野の分をお願いします後の分は出来ています。10月は送って頂いたら順次入力をしてい

高岡理事	<p>ます。</p> <p>1 2月4日の河合町の家具転倒防止は10時からになっていますが13時15時に変更です。それから私が行けなくなりましたので柏田さん、に替わって頂きました。</p>
植村理事長	<p>それでは、日程の関係よろしいですか。</p>
全員	<p>《 可 決 》</p>
植村理事長	<p>それでは三、その他に移ります。次回理事会の日程調整をお願いします。1月22日が定例研修会ですのでその前に実施したいと思います。</p> <p>15日の日曜日の昼からでどうですか。次回も拡大理事会でお願いします。13時30分よろしいですか。場所は一応ここ、あざさ苑で予定しておいてください。</p>
全員	<p>《 承 認 》</p>
植村理事長	<p>他にその他で何かありませんか。</p>
大久保監事	<p>私どもの大安寺西地区で毎年3月に防災訓練をやっていますが、今年は2月5日に奈良市消防団と合同の防災訓練を行います。消防団員500人位の参加になります。もしよろしければ朝8時に大安寺西小学校に見学にお越しください。</p>
植村理事長	<p>他、よろしいですか</p>
山口教育部長	<p>2月19日日曜日に日本建築家協会近畿支部奈良地域会主催で五條市において「伝統的町並み保全と防災」として京都大学の増井教授と建築家の森岡さんの講演会がありますのでチラシもありますので行ける方は参加してください。</p>
植村理事長	<p>では、柏田さん、どうぞ</p>
柏田理事	<p>1つはアドバイザー同志のスキルアップを考えているのですが、今年度日程が取れないということで、3人位でこんな講演会をしていますなどの</p>

植村理事長	<p>報告会をしようと思っているのですが、その人選なのですが。</p> <p>柏田さんそれは、この理事会で図らずに、柏田さんが団長なのですから柏田さんが判断して直接あたって頂いたら良いのでは。</p>
柏田理事	<p>わかりました。そうします。二つ目は、耐震化は防災上非常に重要な項目と思っているのですが、国が平成32年度までに95%の耐震化率をかけると方針を出しているのですが国は3分の1補助を出しているのですが県や市町村はまったく0の状態なので防災士会として意見を言えないものかと思って提案です。三つめは小学校あいてに防災運動会というような形で消火、救助物を持ち上げる程度、それから手当パンストで頭を巻いて手当をするというようなやり方担架にのせて保健室に運ぶとかのメニューを各小学校で出来ないかなと思って提案です。田原本の方には提案していますが具体的には詰まってないです。</p>
植村理事長	<p>それは、防災士会として取り組もうとしての提案ですか。</p>
柏田理事	<p>出来たら取り組んでほしいと思っています。</p>
植村理事長	<p>取り組んで欲しいと言われても小学校は県下にたくさんあるので、一校一校私たちがやりませんかとはいかないので、自分の住んでいる所の小学校にどうでしょうかとの話になると思います。</p>
松尾理事	<p>いっぺんにはそこまではいかないのでボランティアで行って、例えば学校が宿泊訓練をすればそこに参加してというような関係をとるのですが。</p>
植村理事長	<p>松尾さんが整理してくださったのでだいたいわかって頂けたと思うのですが、防災士会としては現状としては無理です。ただ各地域で防災士ネットワークと学校との関係のなかでそのような事を学校がやるという時には防災士の仲間が会としてお手伝いに行くというのはあると思いますけど。</p>
堀田監事	<p>防災士の仲間が入っている実行委員会に防災かまどベンチというのがあ</p>

植村理事長	<p>りまして、中学校各小学校全部に作るというのがあり、その関係で教育委員会とのネットワークが出来ていますのでこのような事があるがテストケースとしてはやりませんかとの可能性はあると思います。</p> <p>気になるのは、例えば簡易担架で運ぶとか危険度は低いですが倒壊家屋から人を助けるとか、子どもたちに危険なことをとか、指導する資格も含んで様々な話が出てくると思います。ですから無理をしないで学校で何か取り組みをしたいという時にこのような事なら子どもでも出来ますよとの話からまずはスタートかと思えます。</p> <p>あと耐震補強補助金の件ですが県がどうのこうのではなく状況を奈良県がどうで、県下の市町村がどのようになっているという事をこちらが知っておかないと、やみくもに無いとかの話は出来ない。また全国的にはどうかという話もしなくてはならないし。耐震補強補助金を出しているところは少ないのかと思えますけど。</p>
井上副理事長	<p>私の知っている範囲では耐震補強ではなく、耐震診断に各市町村が補助を出している。実施枠も限られている年間何件とかの枠があります。その申し込みが多いのか少ないのかは分かりませんが。皆さん訓練に行かれて感じられていると思いますが、防災・地震とか言われている割には意外と耐震診断をされていないのが多いです。以前も日本建築家協会の檀原におられた方が色々な所においてボランティアでイベントでコーナーを設けて耐震診断をしませんかとアピールをされているんですが余り反響がないと聞いていますので、耐震補強となればその一段上になりますので診断を受けられてはじめて耐震補強を個人で出し、補助金を頂いてやりますかという事になるのではありませんか。ただ補助が有ればやりましょうかと言う人もあるかも知れませんが。</p>
各理事	<p>——耐震診断・耐震補強について多数の意見がありました以下は議</p>

植村理事長	<p>事録記載省略させていただきます。——</p> <p>防災士会として県や各市町村に補助金を付けてほしいとかの要望を出す団体ではないと思うのです。そのような要望は自治会等から出てくるもので、私たちは耐震診断を受けて耐震補強は必要ですよ。実施されるのであればこの様な制度がありますので市町村に相談されたらどうですかとかを伝えていくことだと思います。</p>
柏田理事	<p>もう一点、家具転倒防止の研修とか講演がたくさん入ってきて、理事が対応していますが、メンバーの人もスキルアップして頂いて参加できるように研修をやっていますが、もう少しブロックごとに項目を決めてやるとか具体的にやって行かないと消化できない。</p>
植村理事長	<p>それは以前から言っていることですが、現実的には日程的にもする間がないという事で今の形としては誰かが講師で行くときに、その事を知っておきたい方が何回か付いて覚えていくというやり方しかないとなっています。本来の姿としてはその様な研修をしたいですが。例えば香川県支部では何回か研修、人前で話す事も含めて受けて判定を受けて講師が出来るようになってから講師になるという制度もあります。</p>
大北理事	<p>いい話をされたと思うのです。閑散期というのが4月とか5月は予算がなかなか出ない時期でしたら年度の初めでしたら日程が取れるのかなと思うのですが。</p>
植村理事長	<p>ただ、その時期は総会の準備等があります。行政的には確かに4・5月ですが、自治会単位で言えば4・5月は自治会の総会があります。</p>
柏田理事	<p>全体でやるのではなく、ブロック単位でやればどうですか。</p>
植村理事長	<p>ブロック別に行うと余計に日程が増えます。4回必要になるのです。</p>
柏田理事	<p>ブロックで決めたら良いのでは。</p>
植村理事長	<p>それは、それでも良いのですがブロックだけでできますか。例えば私は</p>

村山理事	<p>4か所には行けないですよ。</p> <p>会員の人で優れた人材の人が沢山おられると思います。実際に訓練に参加されていないくて、一回参加されると私でも出来るな協力しようか、自分でも出来るようになりたいなということで、今回応援を募集かけ沢山の人が参加してくださいました。それを常にホームページの会員欄にこんなことをどこでやりますよと載せて見学にレベルアップにスキルアップに興味のある方は来てくださいと。とにかく参加してもらってやってもらって出来そうですか、次やってもらいその人がまたリーダーになっていってもらうシステムがあれば良いのでは。私もそうやって面白そうだなとやってきました。</p>
各理事	<p>———研修のあり方等について多数の意見がありました以下は、議事録記載を省略させていただきます。———</p>
植村理事長	<p>沢山の良い意見を頂きましたが時間がありませんので一旦締めさせていただきます。</p>
岩野経理統括	<p>先日本部の主催で女性防災推進局の委員会を第1回目ということで全国から女性が7名の委員が集まり、何をしたら良いのかの意見出しからスタートという感じでした。女性ばかりなので情報交換、子ども相手とか親子相手とかの活動をされている方が多かったので全体の意見としては、何をやっているのか等の意見交換とかツールを皆で共有したい。そのようなネットワークを作りたいとかの意見とか、あと防災グッズを女性防災推進局として開発したいとか色々な意見が出ました。目指すところとしては来年の通常総会で女性防災推進局として「こんな風にいきたい」と言えるように第二回は関西で開催して打ち合わせをしましょうというような話し合いでした。以上報告です。</p>
植村理事長	<p>これで本日の理事会を終了します。</p>

平成28年11月23日

議事録記録者

事務局職員 杉村正春

議事録の署名

平成 年 月 日

議長 (印)

議事録署名人 (印)

議事録署名人 (印)